

10代のための読書情報

# TC ティーンズコーナー 通信

No.125  
2026年6月号

春日井市図書館

ご紹介する本は、  
特に記載がない限り、図書館3階  
ティーンズコーナー所蔵です

新着図書  
ピックアップ!



『超すしってる』  
須藤 アンナ/著 中央公論新社 F/スト/25

東大受験に不合格となり、女子高生でもなくなったサッチャーに届いたのは、「西東京すし養成大学」の合格通知。同じく「合格」した親友たちと怪しい説明会で「シャリ化」の洗礼をうけ、授業が進むにつれ、手の平からワサビが出るようになり彼女たちは「人間」から「すし化」へ……。さあ、進学、浪人、はたまた「すし化」。彼女たちが選ぶ未来は。

## 新着図書情報

13歳からの家族の研究	白井 千晶/著	なぜ人は挨拶するのか	鳥越 覚生/著
中学校・高校教諭になるには	山田 恵吾/編著	入門高校生のための情報リテラシー図鑑	鹿野 利春/監修
スパイ教室 13	竹町/著	新学期にだけ見える星座	似鳥 鶏/著
汝、暗君を愛せよ 2	本条 謙太郎/著	ふつつかな悪女ではございますが12	中村 颯希/著
余命99日の僕が、死の見える君と出会った話	森田 碧/著	図解でわかる14歳からのストレスとからだのケア	社会応援ネットワーク/著
魔導具師ダリヤはうつむかない 13	甘岸 久弥/著	海の深い話	藤倉 克則/監修
自他の境界線を育てる	鴻巣 麻里香/著	13歳からのデータサイエンス	稲田 修一/監修
水中遺跡はそこにある	佐々木 ランディ/著	中高生のための人生論ノート	小川 仁志/著
超すしってる	須藤 アンナ/著	13歳から考える畜産	関根 佳恵/著
14歳から考えたい人権	アンドリュウ・クラバム/著	めでたしめでたしでは終われない	五条 紀夫/著
3分間ミステリー	恵莉 ひなこ/著	和食のミライ	佐藤 洋一郎/著
「元素」の話	重里 國麿/著	それでも希望は失わない! 「国境なき医師団」いのちの現場へ	中嶋 優子/著
落語家になるには	渡邊 寧久/著	謎解きトラバラーズ	八木 圭一/著
知りたい! 専門学校工業・農業分野	三井 綾子/著	どうする進路選択	山本 尚毅、山口 大輔/著
13歳からのマーケティング	永井 竜之介/著	ラストで君は「まさか!」と言う未来への扉	PHP研究所/編

## テーマ 雨



雨の日は気分が上がらないこともありますが、雨の音にはリラックス効果や睡眠をサポートする力もあるようです。

### 『言の葉の庭』

新海 誠/原作 加納 新太/著 KADOKAWA

F/カノ/17

4階



くつ職人志望の高1の孝雄が、公園のあずま屋で謎の年上の女性と雨の日にだけ会い続け、心が通じ合う物語。

梅雨の雨が、生きづらさを抱えた二人の成長と再生を育みます。なるかみの…の万葉歌の暗示。様々な伏線が収束する先に奇跡が。切ない中にも生きる勇気がもらえるお話です。

新宿御苑が舞台となった新海アニメの小説版。

### 『雨の降る日は学校に行かない』

相沢 沙呼/著 集英社

F/アイ/13



学校に行きたくないと思う日はありますか？

教室に居場所がない、友達との関係に違和感がある——そんな悩みや不安、満たされない気持ちを抱える女子中学生6人を主人公にした短編集です。

雨降りの憂鬱さが増してしまうような物語の中でも、かすかな希望が感じられます。

淋しい気持ちを抱える人に、そっと寄り添ってくれる一冊です。

### 『防災の超図鑑 すごすぎる 天気の図鑑』

荒木 健太郎/著 KADOKAWA

36/ホ/24 グルッポふじとう



近年、自然災害はどこでも起こり、「異常気象」と言われるような豪雨や猛暑、台風や大雪も年々増加しています。

土砂降りの雷雨の原因は積乱雲です。この本では、積乱雲による天気の急変を察知するための空の見方のほか、ハンディファンの使い方、緊急地震速報が出たら何をすればいいかなども教えてくれます。

知識・備え・避難・被災後の対処を知り命を守りましょう。

### 『まんがでわかる天気痛の 治し方』

佐藤 純、あさば/著 イースト・プレス

498.4/マ/18

鷹来公民館



こんな症状ありませんか。雨が降る前に頭痛がする。季節の変わり目に弱い。飛行機や新幹線で耳が痛くなりやすい…。これらは、天気痛の症状です。

天気痛に悩む二人の主人公たちのストーリーを読んでいくうちに、症状をやっつける術が身につきます。

症状のしくみから治し方までを「まんが」で分かりやすく教えてくれます。これで、雨の日は大丈夫！



## 春日井高校図書委員が読んだ本!

今回の紹介者  
2年  
奥村 実仁さん

### 『バッテリー』

あさの あつこ/著 KADOKAWA

BF/アサ/13-1



『バッテリー』は、野球をやっていく中での、人としての成長、人間関係の複雑さを描いた物語である。

僕は物語の中心人物である原田巧、永倉豪の関係に注目した。2人は物語の最初では全然意見が合わなかった。それでもバッテリーとして、言葉ではなく行動でチームを引っ張り続けることができる、チームにとってとても頼りがいのある存在になった。

この物語は単なる野球の物語ではない。日常生活の中で上手くいかないときや、自分と向き合うことが出来ていないときに、いま一度自分自身を見つめなおすきっかけになる。

ボランティアさんのオススメ

◆ 読書会・読み聞かせなどで活動中!

◆ アリスの会 ◆

### 『帰れない探偵』

柴崎 友香/著

講談社

F/シハ/25

4階

世界探偵委員会連盟に所属している探偵が、自分の家に突如帰れなくなってしまうお話です。

探偵なのに、自分の家が探せない。依頼者の家やホテルを転々としながら探偵業を続けます。探偵の居る所は、知ってる街のような、知らないどこかのような、不思議な街。

探偵ですから、時には危ない目に合うこともあります。読み終わる頃には、探偵と一緒に不思議な世界を旅した気分。

ひょっとしたら、自分も帰れないのではとってしまうかも。



名作

## たからばこ

中高生の皆さんにぜひ  
読んでほしい名作をご紹介します！

## 『現代語で読む たけくらべ』

樋口 一葉／作 山口 照美／現代語訳

理論社 913/リロ/12

吉原遊郭の近くに住む龍華寺の息子・信如と遊女の妹・美登利は、友達から仲が良いのをからかわれ、恥ずかしさから口を交わさなくなります。

ある祭りの日、表町組と横町組で喧嘩が起こり、美登利は泥の付いた草鞋を投げつけられ、その場にいた信如に腹を立てます。しかしそれは誤解で、二人は本心を伝えられないまま、逃れられない運命の道を進んでゆきます。



## ティーンズコーナーで待ってます！

「〇〇について調べたい！」「△△の本はどこ？」など、  
本に関する相談や探し物は職員に気軽に聞いてみてね。

ティーンズコーナーは、中高生（ティーンズ）世代向けに、さまざまなジャンルの本を集めたコーナーです。図書館3階の北側自動ドアから入り、まっすぐ進んだ先の左側の本棚にあります。

看板が目印です！！

悩み解決のヒントになる本、知識を深める本、趣味を広げる本など、児童書よりもステップアップした内容のものや、10代の皆さんにおすすめの読み物を用意しています。

発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<https://www.kasugai-lib.jp/>



©Kasugai City 2008

書のまち春日井「道風くん」

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。